



青森県感染症発生情報 (2018年第26週)

I 第26週の発生動向 (2018/6/25~2018/7/1)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多く、特に東地方+青森市保健所管内で定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態です。
3. 手足口病については、五所川原保健所管内で定点当たり報告数が前週の3.00から4.20に増加し、警報レベルの基準値(5)に近づいています。
4. 流行性耳下腺炎については、上十三保健所管内で定点当たり報告数が前週の1.50から2.50に増加し、注意報レベルの基準値(3)に近づいています。

II 第26週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症	6	0.75	1	0.11	3	0.30			2	0.33	1	0.25	13	0.31	6
	咽頭結膜炎	1	0.13	3	0.33	2	0.20	1	0.20					7	0.17	-1
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	3	0.38	7	0.78	25	2.50	6	1.20	10	1.67	4	1.00	55	1.31	1
	感染性胃腸炎	97	12.13	18	2.00	67	6.70	18	3.60	27	4.50	17	4.25	244	5.81	-48
	水痘	1	0.13			2	0.20			1	0.17	7	1.75	11	0.26	0
	手足口病	3	0.38	9	1.00	7	0.70	21	4.20	2	0.33	1	0.25	43	1.02	3
	伝染性紅斑					1	0.10							1	0.02	-3
	突発性発しん	4	0.50	2	0.22	7	0.70			2	0.33	1	0.25	16	0.38	-1
	ヘルパンギーナ			5	0.56			2	0.40					7	0.17	1
	流行性耳下腺炎	1	0.13	2	0.22	8	0.80			15	2.50	1	0.25	27	0.64	-13
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															-2
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															-1
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															3
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓

RSウイルス感染症 (五類定点把握対象疾患)

RSウイルス感染症は、RSウイルスの感染による呼吸器感染症で、近年は7月頃から報告数の増加がみられています(図)。乳児期の発症が多く、何度も感染と発病を繰り返しますが、2歳までにほぼ100%が1度は感染するとされています。

症状としては、軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です。初めて感染した場合は症状が重くなりやすいといわれており、特に乳児期早期(生後数週間~数カ月間)に初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがありますので、注意が必要です。

RSウイルス感染症の感染経路は飛沫感染と接触感染です。発症の中心は0歳児及び1歳児であるため、予防対策は、乳幼児に接する人はマスクを着用して接すること、子どもたちが触れるおもちゃ、手すりなどはこまめにアルコールや塩素系の消毒剤で消毒すること、流水・石けんによる手洗いの励行です。

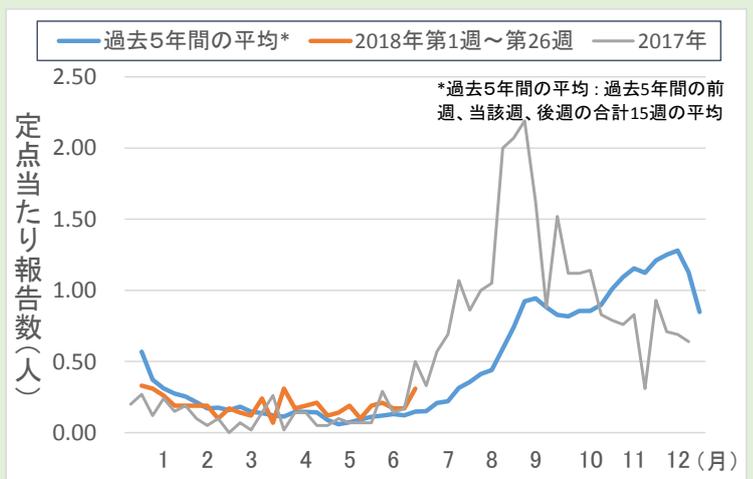


図: 青森県における定点当たり報告数推移 (2017年~2018年第26週現在)

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞RSウイルス感染症に注意しましょう! (青森県HP)

RSウイルス 青森県 検索



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：東地方1人、弘前4人、上十三2人（2018年計：91人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：22人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

無菌性髄膜炎患者（髄液、6/10）・・・HHV6：青森市1人

アデノウイルス感染症（咽頭結膜熱）患者（鼻汁、6/11）・・・アデノウイルス2型：八戸市1人

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第23週～2018年第26週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
23	H30.6.4 ~ H30.6.10	腸管出血性大腸菌 感染症1人	百日咳1人			腸管出血性大腸菌 感染症1人 つつが虫病1人 侵襲性インフルエン ザ菌感染症1人	
24	H30.6.11 ~ H30.6.17	梅毒1人	つつが虫病1人 百日咳2人	腸管出血性大腸菌 感染症3人 梅毒1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	
25	H30.6.18 ~ H30.6.24						
26	H30.6.25 ~ H30.7.1		百日咳1人				

Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第23週～2018年第26週）

(人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
23	H30.6.4 ~ H30.6.10						
24	H30.6.11 ~ H30.6.17		1				
25	H30.6.18 ~ H30.6.24	2	2			1	
26	H30.6.25 ~ H30.7.1	1	4			2	

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第25週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	10009	2	88	905	18	10	195	450	6	4

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症
累積報告数	1	1	35	1	1	86	61	75	2	3

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	23	1	720	1	383	95	780	10	365	10

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症
累積報告数	101	372	596	38	239	19	1957	202	3086	83

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	45	25	2538	39	170	9

青森県（2018年第1週～2018年第26週までの累計）

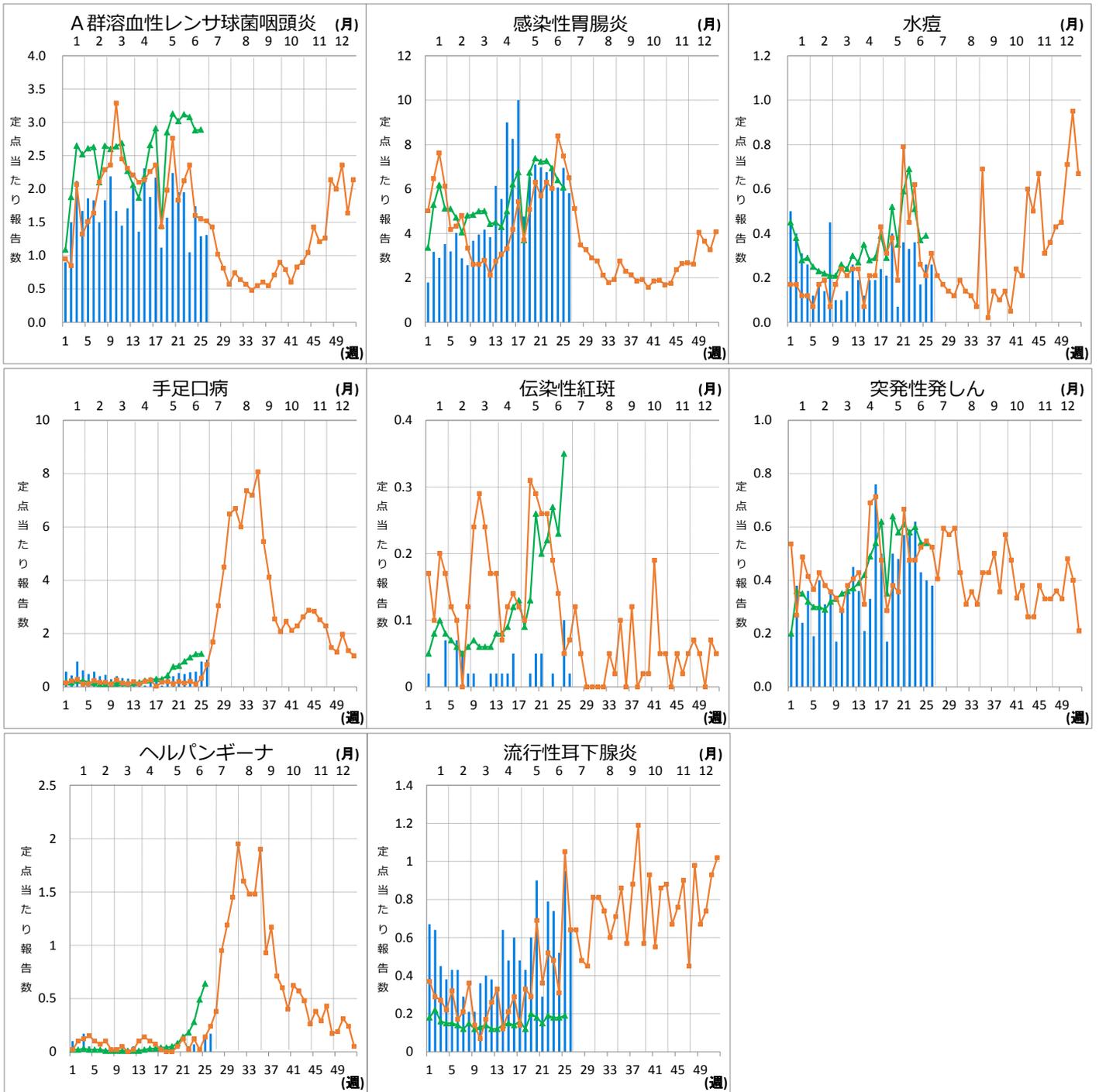
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	91	3	10	1	4	2	1	11	1	2

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	4	2	1	7	2	18	3	22

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第26週、ただし全国は前週）

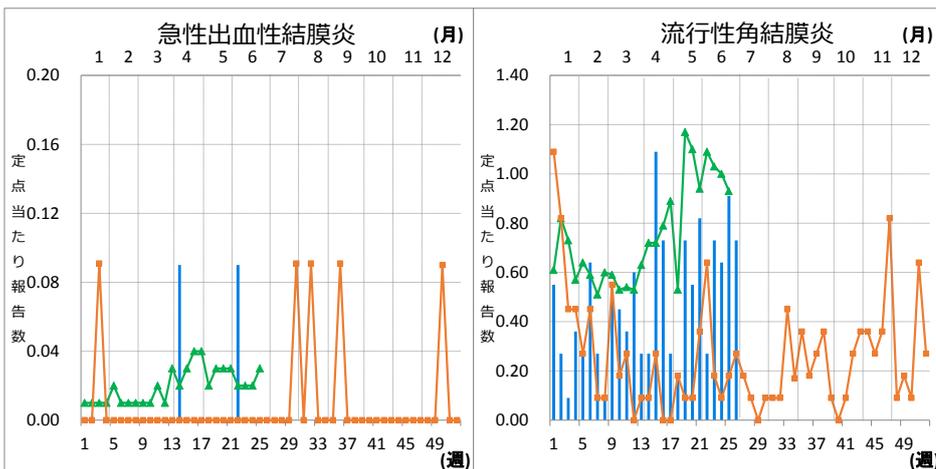
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





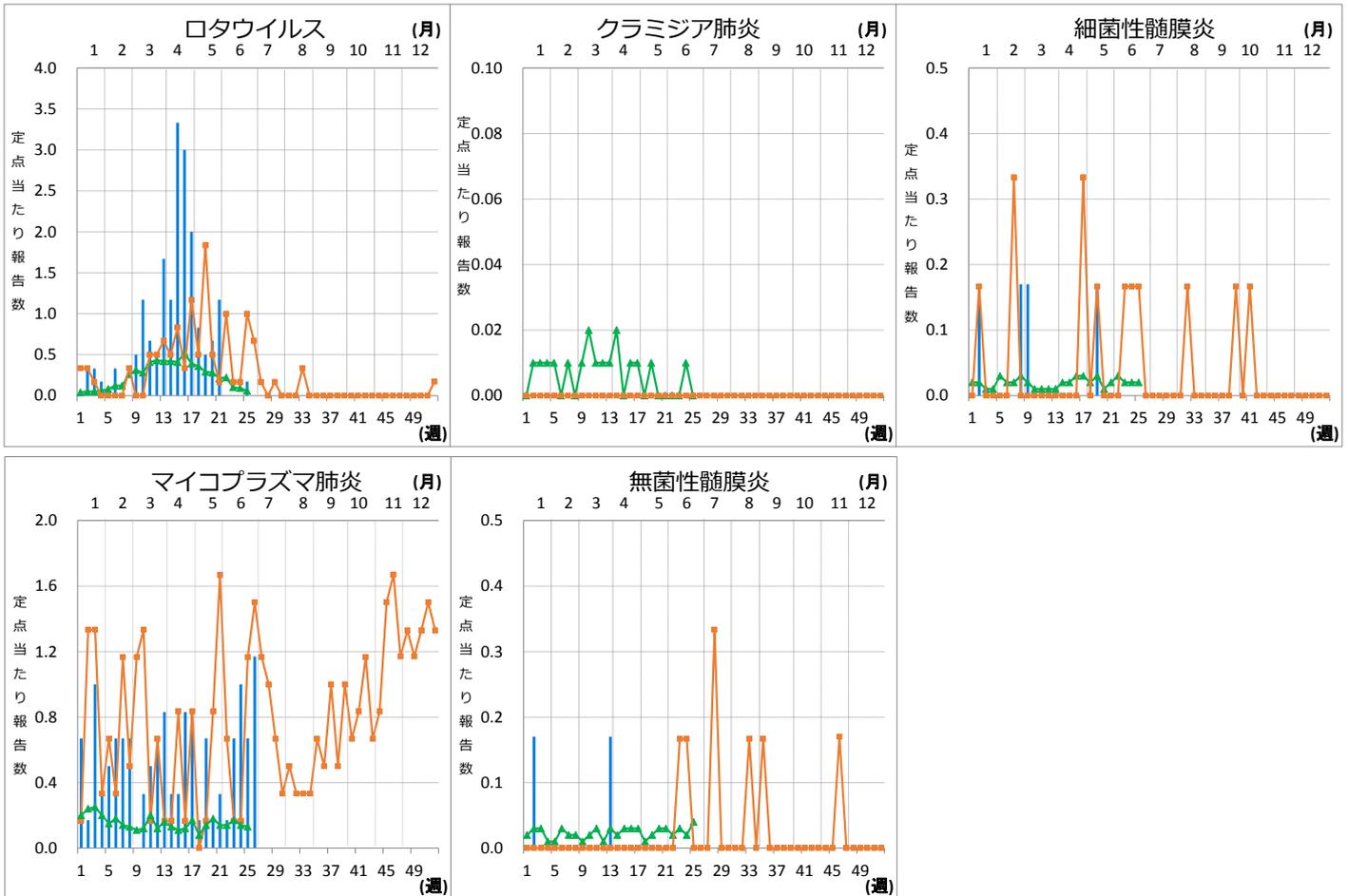
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第26週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は2018年青森県、 は2017年青森県、 は2018年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第26週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第26週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	8
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	105
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	14
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	212